

No.206

令和6年3月定例会号  
2024年5月1日発行

🌀 いるま

市議会

だより

## 3月定例会

入間市子ども医療費の支給に関する  
条例等の一部を改正する条例など  
37の議案等を審議 …………… P. 2

定例会議決結果 …………… P. 3

令和6年度予算の内容をチェック! …… P. 4

クローズアップ討論 …………… P. 8

13名が一般質問 …………… P. 9



- ▶市長提出議案
  - 人事案件…………… 2件
  - 条例…………… 15件
  - 一般議案…………… 2件
  - 令和5年度補正予算…………… 8件
  - 令和6年度当初予算…………… 8件
- ▶委員会提出議案…………… 2件

合計 37件

**以下の条例を可決しました**

一部改正条例	議案第3号	入間市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例 <small>行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正に伴い、条文を整理し、令和6年12月の健康保険証廃止に向けた準備を行うものです。</small>
	議案第4号	入間市手数料条例の一部を改正する条例
	議案第5号	入間市手数料条例の一部を改正する条例
	議案第6号	市長、副市長及び教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例
	議案第7号	入間市一般職の職員の給与に関する条例及び入間市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例
	議案第8号	入間市技能労務職員の給与の種類及び基準に関する条例等の一部を改正する条例
	議案第9号	入間市地域公共交通協議会条例の一部を改正する条例
	議案第10号	入間市市営住宅条例の一部を改正する条例
	議案第11号	入間市空家等対策協議会条例及び入間市空家等の適正管理に関する条例の一部を改正する条例
	議案第12号	入間市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例
	議案第13号	入間市水道事業給水条例及び入間市水道事業の布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準を定める条例の一部を改正する条例
	議案第14号	入間市重度心身障害者の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例
	議案第15号	入間市子ども医療費の支給に関する条例等の一部を改正する条例 <small>子ども医療費の助成対象年齢を18歳を迎えた年の年度末までに拡大する改正です。他自治体の助成との併給禁止規定を追加し、子ども医療基金充当の対象を改めます。</small>
	議案第16号	入間市介護保険条例の一部を改正する条例
	議案第36号	入間市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例
委員会提出議案第1号	入間市議会の議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例	

議案等の詳細は、「入間市議会 情報公開システム」でご覧いただけます。

# 議 決 結 果

## 賛否が分かれた議案等

議案等番号	件名	自由民主党入間市議団										公明党入間市議団		日本共産党入間市議団		市民フォーラム	入間市クラブ	清風会	賛成	反対	議決結果等			
		横田淳一	宮岡治郎	小島清人	鈴木洋明	内村忠久	古仲リカ	長谷川涉	双木小百合	吉田賢一	池田司	永澤美恵子	金澤秀信	向口文恵	末次正	安道佳子	小出亘	佐藤匡				野口哲次	紺野博哉	大野勉
市長提出議案	3	入間市個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部を改正する条例	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	16	3	原案可決
	16	入間市介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	16	3	原案可決
	27	令和6年度入間市一般会計予算	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	15	4	原案可決
	28	令和6年度入間市国民健康保険特別会計予算	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	16	3	原案可決
	29	令和6年度入間市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	16	3	原案可決
	30	令和6年度入間市介護保険特別会計予算	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	16	3	原案可決

○：賛成 ×：反対 欠：欠席 退：退席

## 全会一致の議案等

議案等番号	件名	議案等番号	件名		
市長提出議案	2	入間市教育委員会教育長の任命について	市長提出議案	18	市道路線の認定について(市道D236号線ほか1路線)
	4	入間市手数料条例の一部を改正する条例		19	令和5年度入間市一般会計補正予算(第8号)
	5	入間市手数料条例の一部を改正する条例		20	令和5年度入間市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)
	6	市長、副市長及び教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例		21	令和5年度入間市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
	7	入間市一般職の職員の給与に関する条例及び入間市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例		22	令和5年度入間市介護保険特別会計補正予算(第3号)
	8	入間市技能労務職員の給与の種類及び基準に関する条例等の一部を改正する条例		23	令和5年度入間都市計画事業入間市駅北口土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)
	9	入間市地域公共交通協議会条例の一部を改正する条例		24	令和5年度入間都市計画事業扇台土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)
	10	入間市市営住宅条例の一部を改正する条例		25	令和5年度入間市水道事業会計補正予算(第1号)
	11	入間市空家等対策協議会条例及び入間市空家等の適正管理に関する条例の一部を改正する条例		26	令和5年度入間市下水道事業会計補正予算(第1号)
	12	入間市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例		31	令和6年度入間都市計画事業入間市駅北口土地区画整理事業特別会計予算
	13	入間市水道事業給水条例及び入間市水道事業の布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準を定める条例の一部を改正する条例		32	令和6年度入間都市計画事業扇台土地区画整理事業特別会計予算
	14	入間市重度心身障害者の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例		33	令和6年度入間市水道事業会計予算
	15	入間市子ども医療費の支給に関する条例等の一部を改正する条例		34	令和6年度入間市下水道事業会計予算
	17	市道路線の廃止について(市道D236号線ほか1路線)		35	入間市監査委員の選任について
				36	入間市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例

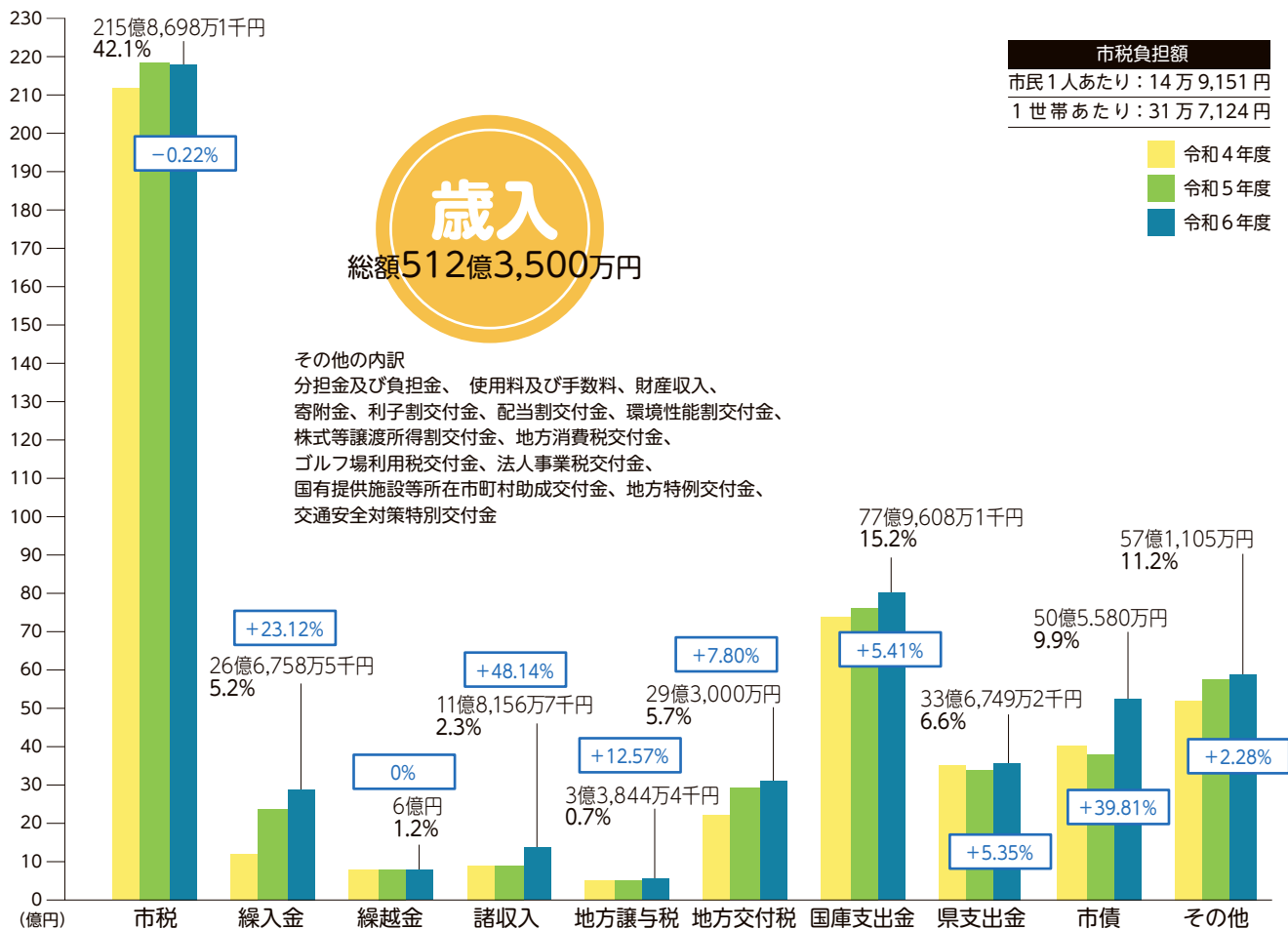
議案等番号	件名
委員会提出議案	1 入間市議会の議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例
	2 地方自治法第180条の規定により市長が専決処分することができる事項の一部改正について

# 令和6年度 予算の内容を チェック！

令和6年度の一般会計予算は、前年度対比6.7%増の512億3,500万円となり、市長から施政方針として、次の趣旨の提案理由が説明されました。

## 一般会計

自主財源273億6,318万3千円（歳入全体の53.4%） 依存財源238億7,181万7千円（歳入全体の46.6%）



市税負担額  
市民1人あたり：14万9,151円  
1世帯あたり：31万7,124円

令和4年度  
令和5年度  
令和6年度

※黒色の比率は**全体構成比率**を、青色の比率は**前年度比増減率**を示しています。  
※表またはグラフ中の数値は、表示単位未満四捨五入のため、積み上げた数値とその合計値は一致しない場合があります。

## 特別会計

会計名	予算額	前年度比増減率
国民健康保険特別会計	143億2,784万6千円	-1.0%
後期高齢者医療特別会計	26億7,312万4千円	+12.5%
介護保険特別会計	122億2,248万円	+1.2%
入間市駅北口土地区画整理事業特別会計	17億2,500万円	-6.9%
扇台土地区画整理事業特別会計	4億2,530万円	-7.1%
<b>総額</b>	<b>313億7,375万円</b>	<b>+0.4%</b>

## 公営企業会計

会計名	予算額	前年度比増減率
水道事業会計	47億4,448万円	+1.2%
下水道事業会計	35億1,040万8千円	-2.3%
<b>総額</b>	<b>82億5,488万8千円</b>	<b>+0.3%</b>

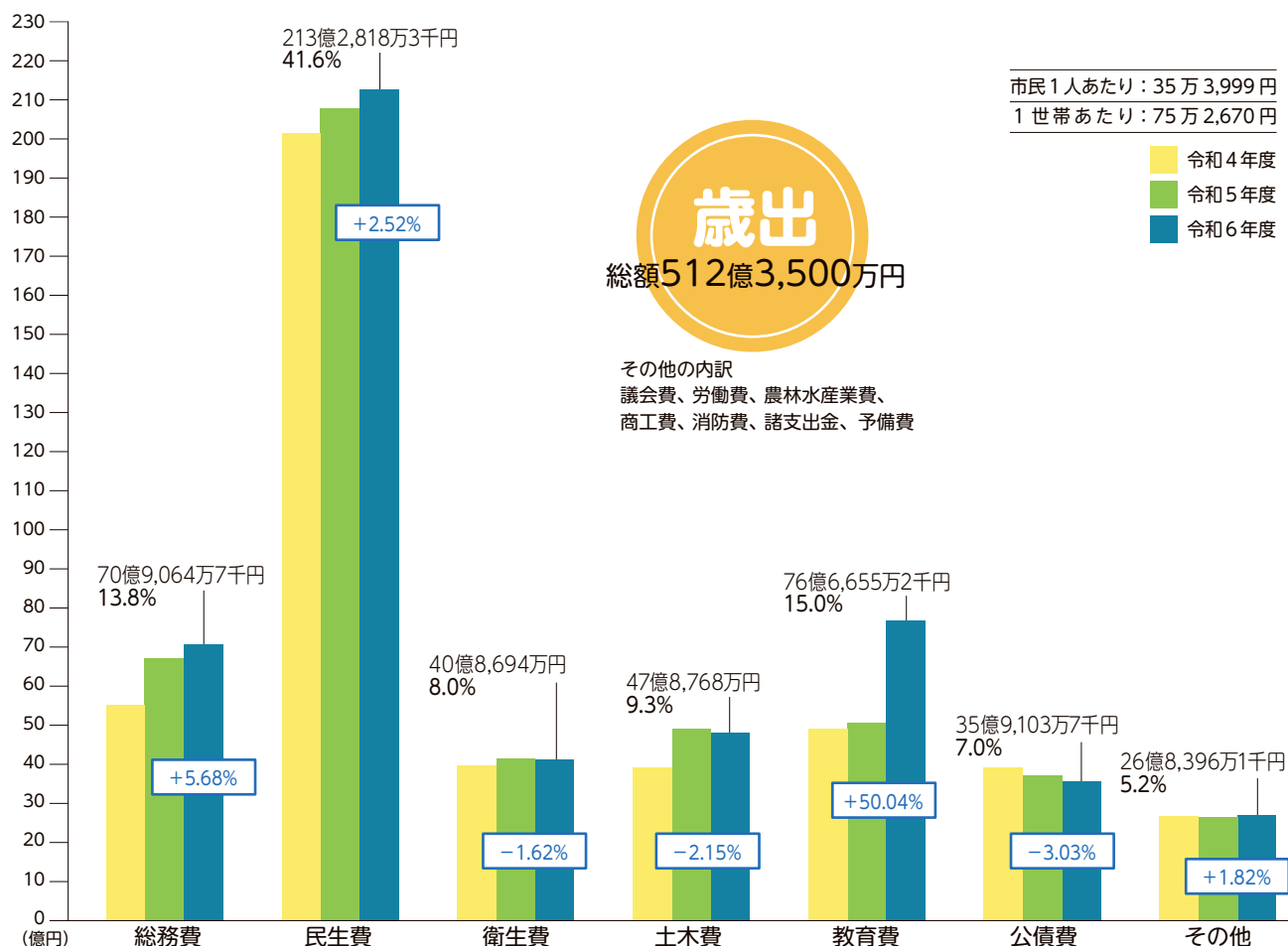
歳入では、市たばこ税、固定資産税などの減収により市税総額としては微減となり、適債事業には市債を最大限活用するとともに、初めて公共施設整備基金の活用を図りました。歳出では、「第6次入間市総合

計画・後期基本計画」に基づく事業、「第2期入間まち・ひと・しごと創生総合戦略」のテーマである「元気な子どもが育つまち」を目指す各種事業、また防災・減災対応を堅実に実施するとともに、「SDGs

未来都市」に掲げた取組、「公共施設マネジメント事業計画」に基づく事業など、持続可能な市政運営を見据えた未来共創のまちづくりを進めていくための積極的な予算としました。

## 一般会計

令和6年1月1日現在 人口144,732人 世帯数68,071世帯



## 令和6年度の事業をピックアップ！

### 総務費

**新庁舎等整備事業**  
10億788万1千円

入間市公共施設マネジメント事業計画に基づき、耐震性を満たしていない市庁舎A・B棟を建替え、C棟は改修を行う。

### 民生費

**子ども医療費扶助**  
4億3,587万3千円

子ども医療費を助成するもの。令和6年10月診療分から、助成対象を「18歳を迎えた年の年度末まで」に拡大する。

### 衛生費

**乳幼児健診デジタル化事業**  
382万8千円

乳幼児健診に係る問診票のペーパーレス化、母子保健情報のデジタル化を進める。

### 土木費

**公園等整備事業**  
2億1,988万7千円

富士見公園の再整備や狭山台地区近隣公園の整備にあたって、パークPFI事業に取り組む。

### 教育費

**西武地区中学校整備事業**  
1億1,984万円

「公共施設マネジメント事業計画」に基づき、西武中学校と野田中学校の統合に伴う西武中学校校舎建て替え工事の設計等を行う。

**学校給食センター建設工事**  
14億3,975万8千円

入間市立学校給食センター新築工事基本・実施設計業務委託にて作成した実施設計に基づき、新たな学校給食センターの建設工事に着手する。

反対

日本共産党入間市議団

一般会計討論

国の総合経済対策に期待を寄せているが、物価高を乗り越える国民への還元は実感できない。実質賃金はマイナス続きで市民生活の厳しさが市税収入の減少に表れている。市民の命と暮らしを守る施策が不十分で市民に負担を強いる予算になっている。反対の理由は①公共施設マネジメント事業計画による地区センター化で4分館廃止撤回を②新庁舎整備事業では事業費の見直しを③入間市駅前側留保地の活用は民間頼みでなく市民参加のまちづくりを④マイナンバー関連事業でマイナ保険証の実質義務化は問題⑤ふるさと寄付金の返礼品にブルーインパルスの観覧席を加えるのは問題⑥西武地区中学校の統合と宮寺・二本木地区小学校統合は見直すべき。学童保育の待機児童解消、新産業用地取得事業、パークPFIによる公園再整備、ごみ共同処理施設整備事業等は問題。暮らし応援の施策を求め本予算に反対。

賛成

自由民主党入間市議団

一般会計討論

512億3,500万円の当初予算は過去最大規模である。これは、「第6次入間市総合計画」、「第2期入間市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく事業の推進、未来に向けた投資である「SDGs未来都市計画」、「公共施設マネジメント事業計画」に基づく事業など、持続可能な市政運営を見据えた取り組みを着実に進めていくことを以下の理由で理解する。

「子育て・教育への投資」として、こども家庭センター設置、子ども医療費扶助の対象拡大など、「人への投資」で子育て世帯に寄添う支援体制の充実、「都市基盤整備の促進」、「公共施設マネジメント事業の推進」などの重点施策、脱炭素やごみ政策など新たな取り組みへの着手が計上され、厳しい行財政運営が強いられるが、各種施策の一層の推進が図られることに期待し、賛成とする。

反対

市民フォーラム

一般会計討論

財政面での健全性の維持、歳出面での市民の福祉を向上させる事業の継続・充実の評価できる。

しかし、以下の理由により反対する。主な点は、足の確保などの対応の目途が立たないままの4分館の廃止、目途が立たないままの市民会館の新築移転の整備方針、経緯も対応も分からないままのやまゆり荘の廃止。

個別事業では、下記に挙げる事業は必要性、優先順位、費用対効果に疑問があり反対。旧黒須銀行復元工事、お茶テラス、パーパスをテーマとするシティプロモーション、入間ドックでの事業見直し。

ふるさと寄付金返礼品として学校施設に入間基地航空祭観覧席を設けることに反対。

これから公共施設マネジメント事業が重なることによる市債の増加に注視していかなければならない。このことを申し添える。

賛成

公明党入間市議団

一般会計討論

歳入は、市債と財調繰り入れ等で過去最高の512億円となったが、必要な予算と評価。

歳出について①山崎団地跡地の環境配慮型住宅建設は、住宅建設の優良モデルとなることを期待。②パークPFI手法を導入した狭山台近隣公園と富士見公園再整備は事業者との協力で地域活性化を期待。③圏央道青梅IC北側を産業系用地活用に向けた区画整理は青梅市と協力し、課題解決を要望。④西武中学校校舎建て替えは、統合委員会の意見を最大限反映し、子どもの成長を支える環境となることを望む。⑤がん患者のウィッグ、胸部補整具購入費補助は、患者のQOL向上に寄与するものと評価。⑥子ども医療費の18歳までの無償化は、子育て世代の負担軽減と福祉増進を図る。⑦不登校生のオンライン支援は今後の参加者増を要望。厳しい財政状況であるが、各事業に着実に取り組まれることを要望し賛成。

# 討

# 論

## 令和6年度一般会計・特別会計の予算について、賛成・反対の討論をしました。各会派の討論の概要を報告します。

討論の詳しい内容は、市ホームページの「会議録検索」ページでご覧いただけます。  
(本定例会の会議録は次回定例会開会までに掲載する予定です)

### 反対

#### 日本共産党入間市議団

##### 特別会計討論

(国民健康保険特別会計)  
国保財政の構造的問題の解決には国から1兆円規模の財政支援が必要。令和6年度の国保税は一人当たり平均9,650円、1世帯当たり平均1万4,497円の値上げには反対。高すぎて払えず、受診抑制により命と健康を脅かす恐れがある。一般会計から法定外繰入を行い被保険者の命と健康を守るべき。

(後期高齢者医療特別会計)  
制度導入時の保険料軽減を縮小し負担増の連続。医療費窓口2割負担の導入に続く令和6年度、保険料の負担増で受診控えが起きている。重症化リスクの高い高齢者の命と健康を守るため保険料の軽減を求める。

(介護保険特別会計)  
国保税、後期高齢者保険料の値上げ、介護保険料の値上げでは、やりくりも限界。介護サービスの利用を控えざるを得ない事態に。国庫負担金の拡充で保険料軽減を。

### 賛成

#### 自由民主党入間市議団

##### 特別会計討論

(国民健康保険特別会計)  
令和9年度からの県内保険税水準の準統一に向けて、課題解消に当たっては税率改定を実施せざるを得ない。国や県に対して更なる財政支援を求め、被保険者の負担を抑えるよう努めることを要望し、賛成。

(後期高齢者医療特別会計)  
団塊の世代加入などの被保険者数増加や、出産育児一時金に係る費用の一部を負担する仕組みの導入により予算増。2年に一度の保険料改定の年にあたるが、激変緩和措置により負担を軽減。また、広域連合の積算予算は市の裁量がなく、必要な予算の計上と考え、親切丁寧な対応を求め、賛成。

(介護保険特別会計)  
令和6年度から負担増だが、上昇抑制策を講じており、制度維持の為にはやむを得ない。地域包括ケアシステムの深化推進に向けた事業を確実に行うよう要望し、賛成。

### 賛成

#### 公明党入間市議団

##### 特別会計討論

(国民健康保険特別会計)  
県内の保険税率の準統一に向けた改定と理解。歳入では加入者の減少など厳しい財政運営が続く。国の財政支援、県の安定化基金活用への要望活動に期待。歳出では、ジェネリック医薬品利用率向上・糖尿病性腎症重症化予防事業・特定検診受診率向上策などの取り組みを評価。税率改定などもあり納税相談等丁寧な対応を要望し賛成。

(後期高齢者医療特別会計)  
団塊の世代が75歳に到達し取りまく環境は厳しいが、新規事業であるレセプト点検のAI化など適正な事業運営に期待し賛成。

(介護保険特別会計)  
認定者数増加や介護報酬改定などへの対応として保険料の改定はやむを得ないが、丁寧な説明と納付相談への対応を要望。地域包括支援センターが介護予防の核となり、フレイル予防事業などに期待し賛成。

クローズアップ

## 討論



入間市マスコットキャラクター  
いるティー

賛否が分かれた議案のうち、以下の議案についてクローズアップして紹介します。

## 議案第16号

## 入間市介護保険条例の一部を改正する条例

介護保険法施行令等の一部改正及び介護保険事業計画の見直しに伴い、介護保険料を改定するとともに、条文の整備をするもの。

### 反対

#### 日本共産党入間市議団

介護保険制度が始まって以来23年間で第1号第2号被保険者と共に2倍を超える値上げとなっている。物価高騰の中での所得金額区分の全体にわたる値上げはこの30年間の経済の停滞、新型コロナによる経済的影響という市民が最も疲弊している中での被保険者へのさらなる打撃。年金は引き下げられ、国民健康保険も後期高齢者医療保険も値上げとなっている中で、高すぎる介護保険料をさらに引き上げることは市民の我慢の限度を超えている。値上げの中止を求め、本条例に対する反対討論とする。

### 賛成

#### 自由民主党入間市議団

令和7年に団塊の世代が75歳を迎え、要介護認定者数増と介護需要の高まりにより、介護給付費の増加が見込まれている。

そのため、令和6～8年度の介護保険料基準月額、現在の4,940円から5,390円に、所得金額区分12段階を13段階に、保険料乗率を国に合わせた改定としている。一方、低所得者への保険料乗率の低減と介護給付費準備基金の取崩しによる保険料上昇抑制の配慮をしている。今回の改正は、制度の安定的運営のため、やむを得ない対応であり、改正趣旨の十分な説明を要望し賛成。

### 賛成

#### 公明党入間市議団

平成12年に創設された介護保険制度は、3年ごとに社会情勢の変化と持続可能な運営のため見直しを実施。第9期計画期間（令和6～8年度）は団塊の世代全員が75歳に到達、国による介護報酬の改定等に伴う歳出増に対応するため、65歳以上の介護保険料の改定を行う。11億円の基金の取り崩し、所得金額区分を13段階に改定などの負担軽減策を評価。国保税率改定等と時期が重なり、物価高騰中の改定の為、丁寧な説明と納付相談の他、経費削減や市民の健康増進施策に取り組むことを要望し賛成。





## 分館の廃止 市民会館の整備

野口 哲次 議員



**質問** 4つの分館は令和10年度末をもって廃止するとされている。そこでは、生涯学習や地域活動が盛んに行われている。廃止後、距離、高低差により、地区センターに足を運ぶのが不便な方が大勢いる。公共交通等の対応がないまま、分館を廃止することは、地域の活動を縮小させるのでは。

**市長** 入間市地域公共交通協議会で公共交通の見直しを検討している。

**質問** 足の確保が不十分であれば分館の廃止は延長されるのか。

**市長** 地域公共交通の見直しは市民の生活全般を視野に行うものである。分館は計画通り令和10年度末をもって廃止する。

**質問** 市民会館の整備方針は現建物の耐震改修ではなく入間市駅前側留保地への移

転新設。市民は産文センターやバッハザール、所沢ミュージアムなどを利用している。しかし、機能面や行きやすさ、利用の機会などから芸術文化ホールの「場」として不十分では。

**市長** 一刻も早く移転新設できるよう努める。

**質問** 駅前側留保地開発の目途が立っていない。現建物の耐震改修をして市民が発表・鑑賞できる「場」を作っていくべきでは。

**市長** 開発を早めるよう調査や民間との協議をしていく。



久保稲荷分館 高倉分館  
二本木分館 藤の台分館  
市民会館現建物



## 「代理寄付」を活用して 被災地支援を

末次 正 議員



**質問** 学校間の危機管理情報の共有は重要と考える。見解を問う。

**教育長** 共有できるものは共有していく。

**質問** SPS認証取得で、学校の安全対策が客観的に評価でき、保護者からの信頼が高まる。SPS認証制度の評価を問う。

**教育長** 安全に関するノウハウや経験の蓄積が期待される制度と認識する。

**質問** SPS認証制度を学校に紹介しては。

**教育長** 校長会等で紹介する。

**質問** マイナンバーカードの交付状況は。

**市民生活部長** 交付率は75.60%。

**質問** 自治体マイナポイント導入の効果を問う。

**企画部長** カードの普及、キャッシュレス決済の利用、地域経済の活性化、迅速な

給付、行政と住民の負担軽減に寄与できる。

**質問** 今後の給付事業等で、自治体マイナポイントを導入すべきでは。

**企画部長** どのサービス事業者を選択するか課題もあるが検討していく。

**質問** 能登半島地震の支援の現状を問う。

**企画部長** 義援金と職員派遣を行った。

**質問** ふるさと納税代理寄付で被災地職員の負担軽減と財政的支援を目指しては。

**企画部長** どの自治体と代理寄付をするのか、事前の確認作業も含め検討する。



自治体マイナポイントで  
地域経済の活性化を



## 総合戦略・鳥獣被害対策 防災行政

大野 勉 議員



**質問** 入間市の人口減少の状況は。

**企画部長** 令和5年の人口統計は、144,945人で、推計値を207人下回っており、出生率も低下している。全国的な傾向と同じように、初婚年齢と出産年齢が上昇している。

**質問** 市長の考える入間市の魅力は。

**市長** 本市の地域資源の最大の魅力は狭山茶であると捉えており、狭山茶と茶文化を後世へつないでいけるよう、さらに盛り上げていきたい。また、スポーツのまちであることも大きな魅力であると考えている。

**質問** 定住応援プロジェクトについて。

**市長** 子育て世代の移住・定住を促進するとともに、子どもたちの郷土愛を育み、「元気な子どもが育つまち」の実現を目的

に、若手職員による市内プロジェクトチームの取組等により、本市の魅力を外内に発信し、移住・定住の促進に繋げていきたい。

**質問** 鳥獣被害対策の現在の状況は。

**環境経済部長** 狭山猟友会に有害鳥獣捕獲業務委託を行うとともに、市民に箱わなや電気牧柵の貸し出しを行っている。

**質問** FM茶笛との協定と連携の状況は。

**危機管理監** FM茶笛とは、災害時緊急放送に関する協定を締結しており、災害の発生する恐れがある場合等、市からの要請に基づき緊急放送を行う内容となっている。



災害時緊急放送に関する協定を締結しているFM茶笛の「チャッピー君とロゴ」



## 富士見公園再整備・災害 備蓄・HPV検査導入

向口 文恵 議員



**質問** これまで富士見公園の駐車場拡張・遊具の更新など利便性向上を提案してきた。現在パークPFI制度で再整備が検討されているが以下伺う。①再整備の概要②解決できる課題③駐車場の有料化はありえるか④住民との連携強化⑤交通対策と周辺整備。

**都市整備部長** ①老朽化のため当制度を活用。民間事業者は便益施設を設置・管理し、園路等の改修費用を負担。国費投入と使用料を維持管理に充当し魅力向上を図る。②駐車場の拡大、園路の改修、樹木整備等。③有料化は難しい。④公募業者選定では地域連携するよう対応を検討。⑤近隣への迷惑防止・安全確保のため交通対策を検討。西側歩道は園路・駐車場整備後に検討。

**質問** 多賀城市は災害備蓄管理をデジタ

ル化した。当市も同様に効率化を図るべき。

**危機管理監** 課題を整理し調査研究する。

**質問** 子宮頸がんはHPV感染によるがんので予防はワクチン接種と検診のみ。①HPV検査導入を。②所沢市で実施のHPV自己検査導入を。③男性へのHPVワクチン助成を。

**健康推進部長** ①指針の要件を満たす体制が確立されておらず早期導入は難しい。②エビデンスが不足。近隣市を注視し研究。③厚労省では定期接種の検討を開始。市HPで男性のHPV感染予防の情報提供を図る。



再整備を予定している富士見公園



## こどもの居場所づくり 公園行政について

吉田 賢一 議員



**質問** こどもの居場所について。①不登校児童生徒の居場所は。②学校に行きたくない児童生徒への対応は。③フリースクールの利用者数は。

**教育長** ①ひばり教室、フリースクール（オンライン型・通学型）などがある。②家庭訪問や面談を継続して行い、児童生徒に応じたきめ細やかな個別対応をしている。③オンライン型で3名、通学型で2名が通っている。

**質問** 富士見公園の運用について。

**都市整備部長** 公園は、こどもの居場所、遊び場として重要。駐車場の拡張を図る予定。こどもが安心、安全、賑やかに遊ぶことのできる環境整備をしていきたい。

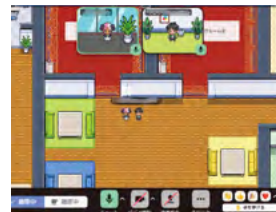
**質問** 中央公園の運営について。①プー

ル跡地利用は。②野球場の改修は。

**健康推進部長** ①中央公園プール跡地利用は、アーバンスポーツ等を導入する検討をしていく。②全面的な改修には、多くの課題が生じていて、多額の予算が必要。今後、公共施設マネジメント事業計画で検討していく。

**質問** 情報発信の現状と課題は。

**企画部長** 情報発信には、紙媒体とウェブ媒体の2種類ある。ウェブ媒体の登録者数は、人口の1割程度。



フリースクール  
(オンライン版)



富士見公園



## 学校屋上の観覧は問題 富士見公園の再整備

安道 佳子 議員



**質問** ブルーインパルスの観覧席を東町小・中学校の屋上に設け、ふるさと寄付金の返礼品に加えた経緯は。

**企画部長** 庁舎屋上利用の狭山市を参考にした。11月教育委員会に説明し許可を得て、12月に各学校長の了解を得た。総務省に申請し20日に許可が下り、22日に広報し、ふるさと寄付金の募集を開始した。

**質問** この案件に関する教育委員会の会議録が無いのは何故か。

**企画部長** 教育委員会委員に説明し了解を得た。会議によらない了解もある。

**質問** 学校長は事前に職員に説明し職場の合意を得ていたのか。

**教育長** 事前の教職員への説明は無い。

**質問** 手続きに不備があり無効ではない

か。市街地上空での危険飛行の観覧を返礼品にするのは市民理解が得られないのでは。

**市長** 入間市の優れた地場産品である。返礼品として寄付金を募るのは問題ない。

**質問** 富士見公園の再整備に関する住民説明会では、民間の収益施設は必要ない。現状の公園を維持してほしい、等の意見が多数であった。計画に住民意見を反映し計画は見直すべきでは。

**都市整備部長** 公園の維持管理の経費を確保する必要があり、今後理解を求めたい。



富士見公園でスポーツを楽しむ人々の様子



## 二本木・狭山台の今後 小学校通学時安全対策

永澤 美恵子 議員



**質問** 令和10年度末に廃止となる二本木分館の地域住民のコミュニティ継続に向けて①宮寺・二本木地区には体協等の様々な組織・団体が別々に存在。今後の方向性は②文化祭をやまゆり荘等で実施しては③狭山台地区の今後の活動拠点は④分館を抱える地区センター長には強いリーダーシップと地域との共生力が求められる。見解は。

**市民生活部長** ①各団体の意向を踏まえ、一体的な街づくりに取り組む②検討する③他の自治会への働きかけ等支援していく④重要性を認識。担当課が支援していく。

**質問** 今後の避難所について周知を。

**危機管理監** 周知徹底していく。

**質問** 元狭山村分村問題への認識は。

**市長** 住民の生活と心に大きく影響を与

えた事件と認識している。

**質問** 分館廃止までの4年間、苦い歴史を持つ地域住民のコミュニティが継続されるよう様々な配慮をしながら進めるべき。

**市長** 地域住民の心を受け止めて、できる限りの努力をしていく。

**質問** 小学校統合後の通学路は歩道の未整備箇所が多く、最遠方の児童の通学時間は70分以上と予測される。児童の安全のためにスクールバスの導入を検討すべきでは。

**教育部長** 今後、検討していく。



令和10年度に廃止予定の  
「宮寺地区センター二本木分館」



## 青梅IC北、金子駅西口 CLM、特別支援学級

双木 小百合 議員



**質問** 青梅IC北側地区産業系土地利用の地元の進捗状況と入間市の関わり方は。

**都市整備部長** 木蓮寺・南峯地区土地区画整理組合設立準備会が発足し、市に技術的援助申請提出。市は、業務代行業者選定の技術援助と並行して、農業的土地利用から産業系土地利用への転換を推進する。

**質問** JR金子駅西口開設の市の考えは。

**都市整備部長** 開設には多額の費用が必要。土地利用動向を注視しJRに要望する。

**質問** 発達障害の早期発見、早期支援開始によるなめらかな発達支援でCLMの効果は。

**子ども支援部長** こどもたちの生きづらさの行動観察で個別指導計画を作成する心理学応用行動分析手法CLMを4年間試験導

入。保育士の観察力、分析力、支援力と保育の質向上。こどもの自尊感情育成や回復、集団での成長可能な保育実践シナリオと確認。

**市長** 政策担当部署の連携で事務方を含めた支援体制を整備。家族、地域の支援で社会の一員としてこどもの自立活躍を支援。

**質問** 中学校特別支援学級新設と人材は。

**教育長** 設置基準を設け武蔵中学校にR6新設。県事業に追加で市独自の新たな担当者研修、巡回支援、OJT研修を実施し人材確保育成中。教育と福祉と保健の連携、多職種の関係者会議で情報共有により指導力を向上。



CLM（チェックリストin三重）の相談研修と各保育所での工夫事例の紹介共有



## 地域団体主催イベント 部活動今後の在り方

内村 忠久 議員



**質問** 自治会加入率減少は行政運営に対してどのような影響があるのか。

**市民生活部長** 地域課題等の共有が困難となり、住み良いまちづくりの低下になる。

**質問** 地区センターが新設され行政と自治会の関係は、どの様になったのか。

**市民生活部長** センターを拠点とし地域活動団体のネットワーク構築、地域のコーディネーターとしての役割を担い区長会、地域活動団体等を支援し、持続可能な地域づくりを協議する機会を創出していく。

**質問** 行政運営と地域イベントの理想的な関係についての考えは。

**市長** 伝統芸能を次世代に継承していくことや新たな地域づくりのイベントを通して、地域の結束力やその広がりが期待でき

る。行政はコーディネーター役となり、地域のイベントを人的、物的に支援し、地域の活性化や文化の振興を促進していく。

**質問** 支援を含んだ積極的な行動か。

**市長** 積極的に関わっていく。

**質問** 今後の中学校部活動の在り方についての考えは。

**教育長**

部活動が実施されることは非常に重要、地域移行についても研究する。部活動を通し自分を磨き、仲間と共に未来に向かって大きく伸びる機会を確保する。



地域伝統文化を継承している「おとろうまつり」



## 西武・野田中通学路の 安全確保

小出 亘 議員



**質問** 学校体育館の夏季の室温・湿度は。

**教育部長** 室温は最高で42度、湿度は80%を記録している。

**質問** 学校給食調理室の室温・湿度は。

**教育部長** 38度を記録した学校は1校、同程度が4校あり、湿度100%を記録した学校が1校あった。

**質問** 緊急防災減災事業債が2025年度まで延長される。この制度を利用してエアコン設置に取り組むべきでは。

**教育部長** 現在計画が立っておらず、制度の期間内に実現するのは難しい。

**質問** 西武中の生徒が、野田中に通うことになるが、上橋通りも危険個所が多い。安全確保の対策は。

**教育部長** 道路の拡幅や信号機の設置な

どが必要だが、当面はグリーンベルトの設置や人員を配置して対応する方向である。

**質問** 登下校時間は部活動などで幅がある。対策と人員配置の予算措置は市で対応してもらえるのか。

**教育部長** 全生徒の通学時間に人員配置するのは難しいが、人員配置については予算要望している。地域の方が交通ボランティアを申し出ているので、人員が不足する場合は、協力をお願いする方向である。



統合により生徒が通学する狭小な上橋通り



## 認知症の現状と諸支援 JR金子駅の沿革と今後

宮岡 治郎 議員



**質問** 認知症への対応について。(1)入間市内の発症者の人数は。(2)保健施策として何があるか。(3)市内9か所に配置された地域包括支援センターの、高齢者支援課との連携は。(4)支援の方法や、交流サービスは。

**健康推進部長** (1)把握出来る範囲では、昨年10月現在6,094人で、増加傾向にある。(2)生活習慣病予防が重要で、健康環境を整備し、早期発見・早期治療を推進している。

**福祉部長** (3)日常生活圏域毎に、委託先の社会福祉法人等と共に、総合調整や支援を行っている。(4)認知症カフェを市内12か所で、介護者家族会を8か所で開催。情報交換や専門職に相談出来る場になっている。

**質問** 金子駅の来歴と活用について。(1)開業当時の金子村の総意・対応は。(2)鉄道

電化の事情は。(3)駅の乗降客数と、他の駅との比較は。(4)今後も駅員の存続の要望を。  
**教育部長** (1)狭山茶と繭の出荷等を念頭に陳情。駅は現在の場所より1 km以上南に計画されたが、位置変更の請願をし、村民全体で代替地を負担し、現在地へ引き寄せた。(2)沿線の電車化期成同盟会があった。  
**都市整備部長** (3)乗車人員だが、令和4年度の一日平均は1,710人。これは公表されている沿線8駅で一番少ない。(4)沿線自治体の協議会の中でも、議論させて頂きたい。



金子駅の改札口。簡易改札機の設置だが、日中時間帯は駅員が配置されている。



## 地震対策と健康福祉センタートレーニング室

佐藤 匡 議員



**質問** 地震時の被害状況の把握体制は。  
**危機管理監** 無線機で災害対策本部に情報が集まる。消防署には無線機を配置しており被害情報を随時収集できる。被災状況の把握人員数は現場本部員約70名、避難所対応員約300名、応急対応班約80名、災害対策本部参集者約150名となっている。

**質問** 災害時のごみ対策について。  
**環境経済部長** 災害の種類や規模によっては想定通りに使用できない仮置き場もあることが考えられるため、状況を踏まえた上で利用可能な仮置き場について改めて判断することになることが想定される。

**質問** 公共施設への避難について。  
**市長** 指定避難所の収容人数は56,315人。  
**質問** 民間施設への避難について。

**市長** 福祉避難所として利用することとしており一般避難者が利用できる民間施設の避難所はない。

**質問** 観光客の避難について。

**市長** 入間市駅、武蔵藤沢駅、仏子駅、元加治駅、金子駅周辺に帰宅困難者の一時滞在施設を指定している。

**質問** 健康福祉センターのトレーニング室の利用料金の引き下げを求める。

**健康推進部長** 料金は適正であり、利用料金を引き下げる考えはない。



地震時にゴミ置き場は大丈夫なのか



## 茶畑にソーラーシェアリング事業を

金澤 秀信 議員



**質問** 高齢者に優しい都市づくりとして秋田市のエイジフレンドリーシティ事業を参考に、高齢者の居場所づくり、生きがいづくりの他、70歳を過ぎても低年金で働かざるを得ない高齢者向け就労支援の推進を。

**福祉部長** 第10次高齢者保健福祉計画を基に高齢者の複雑化した支援ニーズに対応。

**質問** 防災行政無線の難聴地域対策は。

**危機管理監** 多様な情報提供を行う他、必要に応じて防災無線の増設を検討。

**質問** 災害時には避難行動要支援者の早期安否確認が重要。AIを活用した「双方向情報伝達システム」の導入を。

**危機管理監** 導入には研究や分析が必要。

**質問** 早期通報・消火に有効な、住宅用火災報知器が火災を検知した時に消防署に

自動通報する通報システムの導入を。

**危機管理監** 西部消防と情報共有する。

**質問** 入間市地球温暖化対策実行計画では、2013年度比で2030年度には温室効果ガスの排出量を46%削減予定だが民間企業や家庭の協力が不可欠。市内に広大な面積を有する茶畑に高さ3mの支柱を立て、その上に太陽光発電パネルを並べる「営農型ソーラーシェアリング事業」を提案する。埼玉県茶業研究所に実証実験を要望しては。

**環境経済部長** 県の考えを打診する。



埼玉県内でも事業化されている茶畑のソーラーシェアリング事業（上尾市）

※質問・答弁内容は質問者本人が要約しています。

## 第1回臨時会を開催しました

開催日 令和6年1月18日

### 補正予算1件 ▶ 全会一致で可決

市長提出議案	議案第1号	令和5年度入間市一般会計補正予算(第7号)
--------	-------	-----------------------

#### ■補正予算の概要

**小学校及び中学校特別教室エアコン設置事業**に関する歳入歳出予算、繰越明許費及び地方債の補正。歳入歳出予算に、それぞれ**3,332万1千円を追加**。歳入については小学校及び中学校特別教室エアコン設置事業債の増が主なもの、歳出については小学校及び中学校特別教室エアコン設置事業の増。(エアコン稼働は令和7年夏頃を予定。)



# 議会 人事

定例会最終日（3月13日）に小島議長、古仲副議長から辞職願が提出されたため、正副議長選挙を行い、新たに鈴木洋明氏が議長に、長谷川渉氏が副議長に選出されました。また、委員会等の所属議員の交代を行い、次のとおりとなりました。

## 就任あいさつ



議長  
鈴木 洋明 氏



副議長  
長谷川 渉 氏

3月定例会において、議長・副議長に就任いたしました。市民の皆様の負託にこたえ、公正で公平な議会運営に努めてまいります。

地域住民の声を市政に反映させ、行政施策の監視機能を発揮することが議会の役割です。

市民の皆様により信頼される、開かれた議会を更に進めるとともに、誠心誠意、職責を全うしてまいりますので、ご支援、ご協力をお願いいたします。

議会運営委員会	◎宮岡 治郎 佐藤 匡 向口 文恵 吉田 賢一 小島 清人	○古仲 リカ 末次 正 池島 司 内村 忠久
総務常任委員会	◎向口 文恵 安道 佳子 鈴木 洋明 宮岡 治郎	○池島 司 野口 哲次 横田 淳一
都市経済常任委員会	◎古仲 リカ 小出 亘 紺野 博哉	○吉田 賢一 末次 正 長谷川 渉
福祉教育常任委員会	◎内村 忠久 佐藤 匡 金澤 秀信 小島 清人	○双木小百合 大野 勉 永澤美恵子
基地対策特別委員会	◎小島 清人 小出 亘 末次 正 吉田 賢一	○双木小百合 佐藤 匡 向口 文恵 横田 淳一

公共施設最適化検討特別委員会	◎宮岡 治郎 安道 佳子 金澤 秀信 長谷川 渉	○内村 忠久 池島 司 永澤美恵子 古仲 リカ
議会広報委員会 議会図書室運営委員会	◎宮岡 治郎 佐藤 匡 吉田 賢一 金澤 秀信 内村 忠久	○双木小百合 池島 司 大野 勉 古仲 リカ
議会防災検討委員会	◎内村 忠久 小出 亘 紺野 博哉	○末次 正 野口 哲次
埼玉西部消防組合議会議員	永澤美恵子 小島 清人	内村 忠久
入間西部衛生組合議会議員	安道 佳子 長谷川 渉 鈴木 洋明	金澤 秀信 古仲 リカ 横田 淳一
瑞穂斎場組合議会議員	向口 文恵 宮岡 治郎	双木小百合
埼玉県都市ポートレース企業団議会議員		鈴木 洋明

◎は委員長／○は副委員長

## いるま市議会だより No.206

編集／議会広報委員会

- ◎宮岡 治郎
- 双木小百合
- 佐藤 匡
- 池島 司
- 吉田 賢一
- 大野 勉
- 金澤 秀信
- 長谷川 渉
- 内村 忠久



表紙／狭山茶の茶畑

発行／入間市議会

入間市議会



[http://www.city.iruma.saitama.jp/gyosei\\_joho/83/index.html](http://www.city.iruma.saitama.jp/gyosei_joho/83/index.html)

## 6月定例会日程案

- 6月 3日（月）開会
- 6月10日（月）総括質疑
- 6月11日（火）総務常任委員会
- 6月12日（水）都市経済常任委員会
- 6月13日（木）福祉教育常任委員会
- 6月17日（月）一般質問
- 6月18日（火）一般質問
- 6月19日（水）一般質問
- 6月26日（水）閉会

※日程については、変更する場合がありますので、議会議務局へお問い合わせください。

